

12月9日(木)午後18時30分から、オオムラサキ館で第90回のふれあいトークを開催します。今回は人と歴史・産業・教育文化を繋ぐ街栗山の将来についての情報共有をはかるため、栗山町議会と語り合う場をオオムラサキの会が企画設定し、街の皆さんにも多数参加してもらえようようにふれあいトークとしました。

栗山町には町民が町の政策づくりに参画できる一般会議や出前型政策・施策説明会等、すばらしい議会基本条例や自治基本条例、総合計画条例があります。ぜひ、参加され意見を交換しあい、情報を共有下さい。

「自然と人がなかよく暮らす、栗山の自然・歴史・産業・生活文化講座」

耳よりな話と楽しい語らいのゆうべ「第90回ふれあいトーク」のご案内

「人と歴史・産業・教育・文化をつなぐ街～栗山の未来を語る」

栗山町議会“一般会議”の開催について

<開催目的>

栗山町自治基本条例及び栗山町議会基本条例の規定に基づき、『基本構想及び基本計画＝栗山町第7次総合計画策定』の内容確認および栗山町のまちづくりの将来計画を話し合う、一般会議を開催しますので、ご案内します。

日時 **12月9日(木) 午後18時30分～20時30分**

場所 **オオムラサキ館** (桜丘2丁目 TEL 72-3000)

テーマ 「人と歴史・産業・教育文化を繋ぐ街」くりやまの今と未来を語る

内容 (1) 図書館を町内外の人達が楽しめるコミュニティ交流の場として、「ふるさと資料館」的機能を充実させる。そのために、街の歴史を残す建造物の保存活用や、栗山駅南交流拠点施設づくり、魅力ある中心商店街の活性化とつなげる。

(2) 栗山開拓記念館～30年を経た開拓記念館の展示変更・収納資料の整理と活用連系をはかる。

・栗山博物館の名称変更～白老ウポポイと連携したアイヌ鉞形の里帰り展示の実現

・ナウマンゾウとマンモスゾウの化石が発掘された夕張川流域シンポの開催～由仁町との共催

(3) 小林酒造レンガ倉庫群の保存・活用についての

・栗山ゆかりの『ふるさと美術館(美術作品収蔵庫を含め)』等の活用の検討

(4) 文化財保護・活用の検討

・湯地邸はじめ「築50年を経過している」建造物の保存活用について

・雨煙別小学校、アイヌ鉞形と発掘場所、ナウマンゾウの臼歯と発掘場所、オオムラサキとエゾエノキ繁殖地2か所など、栗山町の文化財の位置づけ活用についての幅広く、柔軟な検討

・夕張川流域に広がる自然・歴史・文化等の景観や遺産の保護・継承をしていくなど栗山町の歴史・文化・教育、ふるさと観光の発掘推進に向けたとりくみ

進行 トークの進め方は、一般会議主旨説明および参加者のテーマにそったフリートーキングを行い、意見交換・交流を深め、課題を整理し今後の街づくりの糧にしていきます。

ホットコーナー もち米をつかった料理

参加費(軽食代) 300円

主催 栗山町議会

企画協力

栗山オオムラサキの会